

大学院教養教育プログラム(試行) 特別招聘講演  
『新しい働き方のルール ～ タレントとクリエイターが見出した国際協力』

- 開催日・時間: 2013年11月2日(土) 15時00分～17時00分  
■ 会場 全学教育棟 C301  
\* マップ18(<http://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou/kurokamikitaku>)

\* どなたでも聴講できます。事前申込は不要ですので、直接会場にお越し下さい。

タレント・藤岡みなみさんと、広告クリエイターであり、NPO 2025Project の代表である福井崇人さんが、海外で活動する国際協力 NGO シャプラニールの事務局長・筒井哲朗さんとともに訪れた、バングラデシュとネパール。

藤岡さんをはじめとしたメンバーが、この旅から導き出したのは「ご縁を活かした、偶然を必然にする働き方、感動する仕事の仕方」です。それは、シャプラニールが40年という長期にわたって活動を継続できた秘訣でもあります。

イベントでは、藤岡さん、福井さん、筒井さんが、国際協力の現場をスライドで報告しながら、それぞれが考えたこと・感じたことについて語り合うほか、福井さんによるソーシャルデザインに関する講義を予定しています。

なお、この旅の様々を含めたシャプラニール40周年の記念書籍『シャプラニール流人生が変わる働き方』(仮題)は、エスプレから10月7日に発売される予定です。



■ 登壇者:

藤岡みなみさん(タレント: サンミュージックプロダクション所属)



NHK 北海道『穴場ハンター』、札幌テレビ『ひまの湯』でレギュラーを務めるほか、北海道新聞「藤岡みなみのふるさと募集中」、Web マガジン『Concent 高円寺』で連載をもつ。「藤岡みなみ & ザ・モローズ」のボーカルとしても活動中。

国際協力 NGO センター(JANIC)、国際協力機構(JICA)、国連開発計画(UNDP)の3者を中心に結成された市民参加型プロジェクト『なんとかしなきゃプロジェクト』のメンバー。公益財団法人『緑の地球防衛基金』プロジェクト「Team Shokurin」SHOKURIN 応援団。

▶ 藤岡みなみオフィシャルブログ『熊猫百貨店』  
(<http://ameblo.jp/373panda/>)

福井崇人さん(NPO 2025PROJECT 代表理事。電通ソーシャル・デザイン・エンジン代表)



クリエイティブディレクター/アートディレクター。  
カンヌ、NYADC、ADC など数々受賞。金沢美術工芸大学、熊本大学大学院、上智大学大学院、宮城大学非常勤講師。  
書籍のプロデュースに『たりないピース』(小学館)、『Love Peace & Green たりないピース2』(小学館)、『エコトバ』(小学館)、『世界を変える仕事 44』(ディスカバー21)、『この子を救うのは、わたしかもしれない』(小学館)、『希望をつくる仕事ソーシャルデザイン』(宣伝会議)。  
▶『2025PROJECT』(<http://www.2025.jp/>)  
▶『Social Design Engine』(<http://sodejin.jp>)

筒井哲朗さん(特定非営利活動法人シャプラニール=市民による海外協力の会 事務局長)



2 度にわたるバングラデシュ駐在での活動に加え、国内では手工芸品などのフェアトレードなど国内活動を担当。2008 年から事務局長として全体を統括。  
シャプラニール(市民による海外協力の会)は、バングラデシュやネパールといった南アジアの「取り残された人々」への支援や「取り残された課題」に取り組む NGO(Non-Governmental-Organization)で、1972 年設立とわが国の NGO のパイオニア的存在。海外現地における国際協力活動が原則だが、最近では、東日本大震災の被災地支援など、国内での活動も開始。  
▶『国際協力 NGO シャプラニール=市民による海外協力の会』(<http://www.shaplaneer.org>)

本講演は、大学院教養教育プログラム(試行)のひとつ『ソーシャル・イノベーション生成論』、熊本大学『紫熊祭』の連携イベントで、熊本市国際交流振興事業団の協力のもとに開催します。

■お問い合わせ: 江川良裕(担当教員) [ekawa@kumamoto-u.ac.jp](mailto:ekawa@kumamoto-u.ac.jp)